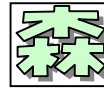


# ビオトープゾーン完成 市民が提案した自然環境施設

平成4年、大阪府からミキゴルフ場跡地の整備構想(新住宅地開発・陸上競技場・みどり活用ゾーン)が発表されました。私たちは平成11年から羽曳が丘トンボ池を7年間管理運営し、この実績と羽曳が丘全戸対象のアンケート調査等から、大阪府へ住宅環境に調和する自然環境施設としてビオトープ池を提案しました。



にはシンボルツリーの  
みどりがいっぱい!



には木陰や花壇が  
できつつあります



にはメダカがおよぎ  
小鳥たちもきています



## ビオトープゾーンの案内図



### 「ビオトープ」とは?

ドイツ語のBio(生物)とTop(場所)の合成語で、小動物・植物・魚・昆虫が共存できる生物生息空間を保全・創出・復元した場所です。かつて、この地域の森と池にはカワセミが生息していました。あのカワセミなどの生物生息空間(森と池)を創出・復元した場所を「ビオトープ」と呼びます。



カワセミ

## ビオトープクラブからのメッセージ

運営委員長 村上 周郎

ビオトープクラブは「ロマン」と「ヒューマン」を、合言葉として総勢76名で発足しました。頑張りますのでビオトープに期待して下さい。

Aグループ(丘1.2.3.4) グループ長 松本 実

1丁目から4丁目までのやる気満々の方々ばかりで構成しています。オープン時よりずっと自然が増えたビオトープを眺めながらもっと充実したものにとの思いでいっぱいです。

Bグループ(丘5.6.7) グループ長 宮原 敏明

草木も芽ぶき、池にはメダカの数も増え、トンボや小鳥が飛び交う楽しいビオトープになりつつあります。我がグループは人と自然に優しい女性パワーを中心に世代間交流を目指します。

Cグループ(丘8.9西1) グループ長 森 榮道雄

小さな池 小さな森 小さな草原 小さなどんぐりの木 小さなビオトープ だけど 地域の人達 私たちは小さな夢の輪で 大きな夢に育ててほしいなと 私は小さな夢を見ています。

Dグループ(西2.4.5.6) グループ長 大倉 比三善

地域の仲間たちと、ビオトープの周りの自然を育て、地域との輪を広げ、楽しいビオトープの夢を見ている。ビオトープのメダカや樹木が日々成長して、夢が現実になりつつあります。

Eグループ(西3.西浦他) グループ長 奥本 正孝

ビオトープにおじいちゃん知っている昔の自然風景、山の斜面と池、池の周りに小鳥たちや小動物、昆虫、水生植物が手と目で観察できる場を再現します。

事務局 西田 政弘

夢を実現する実行力のある人たちの集まりです。

## ビオトープクラブのスケジュール

日 程	プ ロ グ ラ ム
6月19日 月	花壇づくり現地 10-12 13-15時
22日 木	6/19 雨天の場合 6/22 現地 13時
25日 日	日曜当番 Cグループ 10-15時
7月2日 日	日曜当番 Dグループ 10-15時
9日 日	日曜当番 Eグループ 10-15時
16日 日	日曜当番 Aグループ 10-15時
17日 月	懇談&作業第3集会所 13-17時
23日 日	夏祭り 日曜当番休み
30日 日	育成協サマーキャンプ
8月6日 日	日曜当番 Bグループ 10-15時
13日 日	日曜当番 Cグループ 10-15時
20日 日	日曜当番 Dグループ 10-15時
21日 月	懇談&作業第3集会所 13-17時
27日 日	日曜当番 Eグループ 10-15時